

令和3年3月期

新型コロナウイルス感染症に関する対応

令和2年5月から開始された実質無利子無担保融資（現在は取扱い終了）制度を活用し地域のお客様の資金繰り支援に全力で取り組みました。これからもお客様の資金ニーズに積極的に対応していくとともに、新型コロナの影響を受けている事業者向けの各種補助金・支援金等の周知や、申請支援などの課題解決に取り組んでまいります。



お困りごとがありましたら、お近くの営業店にご相談ください。



次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみん認定)の取得

令和3年6月、次世代育成支援対策推進法に基づき、仕事と子育ての両立を推進している子育てサポート企業として、茨城労働局より「くるみん認定」を取得しました。

今後も仕事と子育ての両立を支援し、働きやすい職場環境づくりに取り組んでまいります。



けんしんは地域内で共に成長する好循環を生み出し、地域の持続的な繁栄に貢献します。

キャンペーン商品

令和3年度定期預金・定期積金キャンペーン実施中です



いばらき応援定期預金



みらい応援定期積金

現在、定期預金・定期積金を特別金利で取扱うキャンペーンといたしまして「いばらき応援定期預金」「みらい応援定期積金」を取扱っております。

各種キャンペーン商品の詳細は、当組合ホームページ等をご確認いただくか、お近くの各支店の窓口までお問い合わせください。

詳しくはこちらから



令和3年6月1日現在

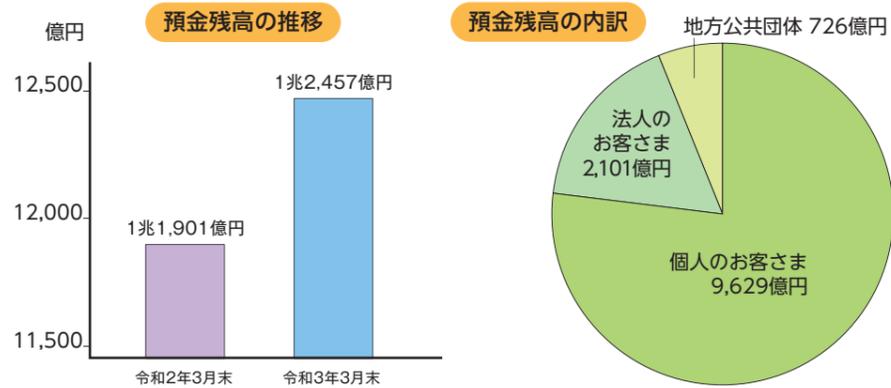


復元された水戸城大手門(水戸市)
photo: pixta

けんしんの令和3年3月期経営指標

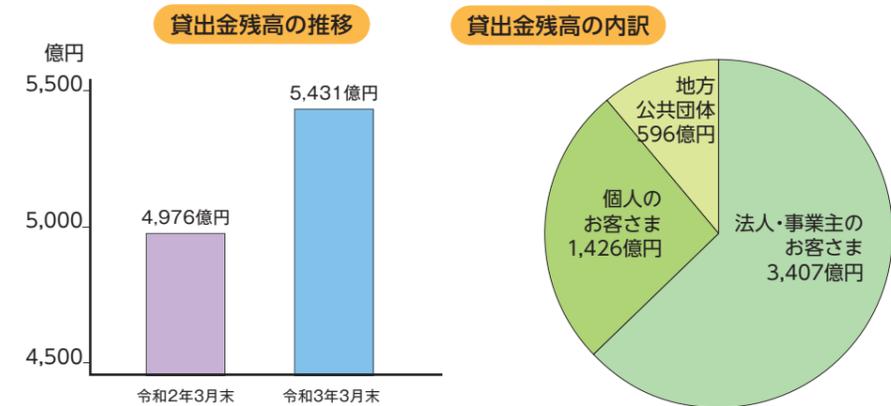
預金の状況

預金は、信用のバロメーターであり、茨城県内の幅広いお客さまからお預けいただいたことにより、前期比556億円増加し1兆2,457億円となりました。



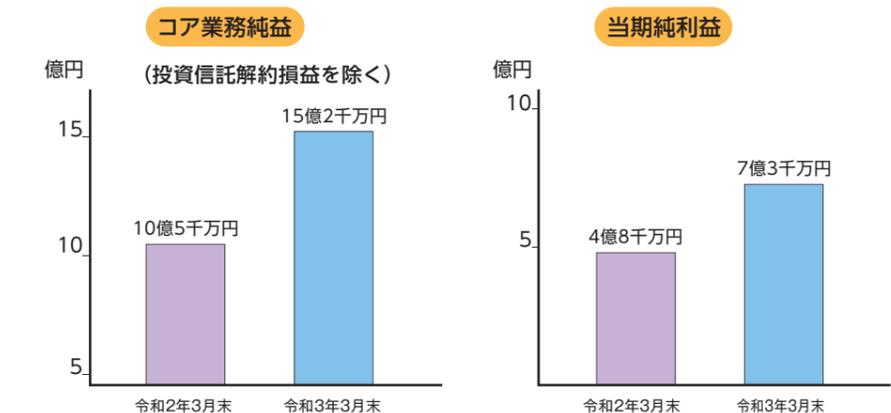
貸出金の状況

貸出金は、地元茨城の中小企業・小規模事業者や個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えした結果、前期比455億円増加し5,431億円となりました。



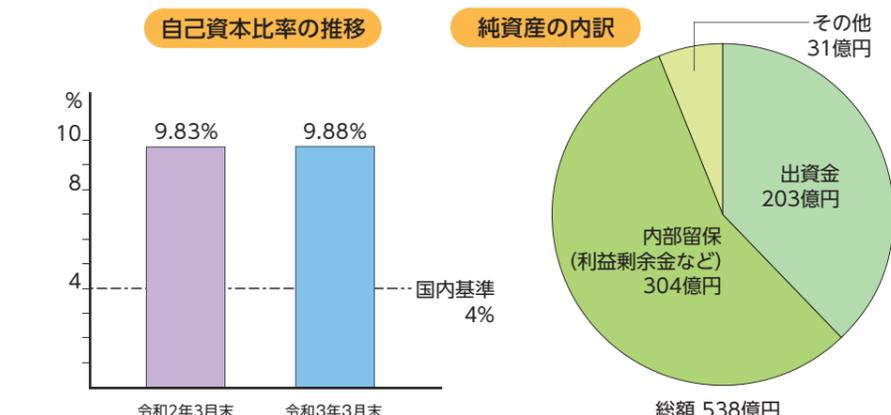
損益の状況

貸出金利息が増加したことに加え、経費削減に取り組んだことなどにより、本業の収益を示すコア業務純益は15億2千万円、当期純利益は7億3千万円となりました。



自己資本比率の状況と純資産の内訳

自己資本比率は、企業の総資産に対する自己資本(出資金、積立金など)の割合で、金融機関の健全性、安全性を判断する重要な指標です。けんしんの自己資本比率は9.88%と、国内基準の4%、国際基準の8%を上回っています。



有価証券の状況

有価証券の運用については、安全第一の運用方針のもと分散投資を行い、長期的で安定的な収益確保を目指しています。貸借対照表に影響のある「**その他有価証券**」は、43億2千万円の含み益を計上しています。

令和3年3月末

区分	貸借対照表計上額	時価	含み損益	令和2年3月末比		
				含み損益	含み益	含み損
満期保有目的の債券	31,015	30,008	△ 1,006	1,519	25	1,031
国債	15	15	0	0	0	-
地方債	-	-	-	0	-	-
社債	-	-	-	8	-	-
その他	31,000	29,993	△ 1,006	1,510	25	1,031

令和3年3月末

区分	貸借対照表計上額	取得原価	含み損益	令和2年3月末比		
				含み損益	含み益	含み損
その他有価証券	398,815	394,493	4,321	141	5,922	1,601
株式	1,333	976	357	73	357	-
債券	361,690	357,779	3,911	△ 954	4,921	1,009
国債	27,190	26,738	451	△ 211	483	32
地方債	69,809	68,350	1,459	△ 456	1,529	70
社債	264,690	262,690	2,000	△ 287	2,907	907
その他	35,790	35,737	52	1,022	644	591
子会社及び関連会社株式	986	986	-	-	-	-

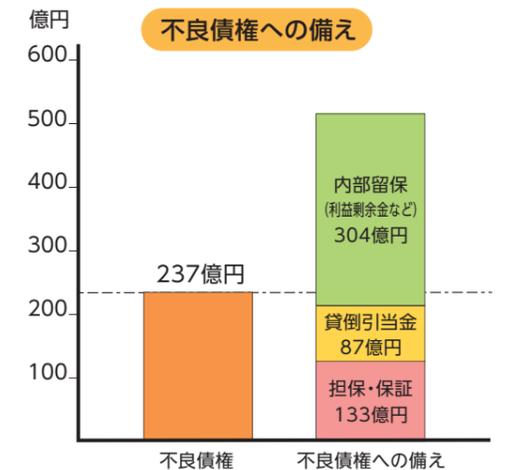
- 金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
- 残高表示は、残高が全くない場合は「-」表示、表示単位未満の残高がある場合は「0」表示しています。
- 「満期保有目的の債券」の貸借対照表計上額は取得原価を計上しています。「その他有価証券」の貸借対照表計上額のうち、時価のあるものは市場価格等に基づく時価を、時価のないものは取得原価に基づいて計上しています。

金融再生法に基づく開示債権及び同債権に対する保全の状況

令和3年3月末は4億7千万円の部分直接償却を実施しています。また、不良債権計に対する保全率は92.82%となっています。

単位：百万円

区分	令和2年3月末	令和3年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,660	12,516
危険債権	7,611	7,373
要管理債権	4,026	3,869
不良債権計 (A)	25,299	23,760
正常債権	473,295	520,192
合計	498,594	543,953
担保・保証等 (B)	14,434	13,351
貸倒引当金 (C)	9,030	8,705
保全額合計 (D) = (B) + (C)	23,464	22,056
担保・保証等、引当金による保全率 (D) / (A)	92.74%	92.82%
貸倒引当金引当率 (C) / (A - B)	83.11%	83.63%



- 金融再生法に基づく開示債権及び同債権に対する保全額の注記
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
 - 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
 - 「要管理債権」とは、「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
 - 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
 - 「担保・保証等(B)」は、「不良債権計(A)」における自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計です。
 - 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

※金額は、単位未満を切り捨てて表示しているため、記載金額の合計と表中の合計欄の金額が一致しない場合があります。